

◆第1回研修会 兼 コミュニティ・スクール連絡協議会

- 1. 目的** 県内で実施される「学校を核とした地域力強化プラン」に係る市町の事業担当者や地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）を対象に、事業の趣旨や運営上の留意点などを説明することにより、事業の円滑な実施を図る。さらに地域学校協働活動推進のキーパーソンとなる地域学校協働活動推進員の委嘱、地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的な推進方策についての理解を深め、普及に繋げる。

コミュニティ・スクール連絡協議会では、県内全域において市町の連絡体制の構築や情報の共有を推進するとともに、設置の拡大や運営の充実に向けた方策について研究する。

- 2. 主催** 滋賀県教育委員会

- 3. 対象** (1) 「学校を核とした地域力強化プラン」事業実施市町担当者
(2) 各市町コミュニティ・スクール担当者
(3) 上記事業の未実施市町における参加希望者
(4) 各市町生涯学習・社会教育担当者
(5) 各市町学校教育担当者
(6) 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）等

- 4. 日時** 令和元年（2019年）5月17日（金）13:30～16:30

5. 日程

- 行政説明 ・滋賀県における地域と学校の連携・協働推進方針について
・事業概要について
・今年度の研修計画について
・補助金事務および事業実施の留意点について

- 講演 演題：「地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的な推進について」
講師：長尾 彰 氏
(山口県教育委員会 地域連携教育エリアアドバイザー)

- 滋賀県コミュニティ・スクール連絡協議会

- 6. 場所** 滋賀県庁東館7階大会議室

- 7. 参加者数** 58名

8. 概要

- ・行政説明では、滋賀県生涯学習課の担当より「令和元年度 学校を核とした地域力強化プラン」の事業概要、地域学校協働活動推進員の配置促進、年間研修計画、補助金事務手続きについて説明が行われた。
- ・講演では、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進について、山口県における具体的な実践事例を写真や動画で示され、丁寧に説明された。講師から事業を推進する立場の参加者に対して、後押しする言葉かけもあり、好評を得た。
- ・コミュニティ・スクール連絡協議会では、CSアドバイザーの紹介とアドバイザー派遣の説明を行い、市町の担当者間の情報交換会を実施した。講師の長尾氏にも引き続き参加していただき、県内市町の実態を踏まえてのご助言をいただいた。

9. 参加者のアンケートより

- 具体例を交えながら、学校と社会が win-win となれるような関係づくりのきっかけを与えていただいたと思う。地域の特性を生かしつつ、その地域に合ったシステムが構築していけるとよと感じた。
- 具体的な事例をたくさん教えていただき、市に戻った時に実践してみたいものもあった。「1歩を踏み出すことが大切」が印象に残りました。この1年でひとつでも1歩を踏み出せたら良いなと思った。
- 他市町、各アドバイザーの方々の話を聞くことができ大変勉強になった。CSを導入してから数年経つ学校が増えてきたこともあり、その面でのテコ入れが必要であると感じた。

